

国際自動車整備科			2022年		授業計画	
時 期	1年A巡	単元	学科	教科名	ガソリンエンジン A	
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	授業ノート		発行日	2022.4.1
総時限	17時限				教科担当	梶山
必要時限	16時限					
指導教員の実務経験 該当 非該当						
自動車整備士として、実務経験がある教員によりガソリンエンジンの構成、構造について指導する。						
教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） ①日本語によるガソリンエンジンの構成、構造についての説明を理解する。						
授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか） ①2年次からのガソリンエンジンで使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。						
学習評価（期末試験での主な試験項目） 1) 履修試験での学習評価 筆記試験 100点にて評価する。 60点以上で合格。 2) 出題試験項目 ①授業ノートから出題する○×問題に解答し、×の場合、その理由を日本語で記入させる。 ②授業ノートから出題する問題に、日本語で解答させる。						
準備学習 ①日本語Webトレーニングの適宜実施。						

2022年 授業計画

[illegible]

国際自動車整備科			2022年		授業計画	
時 期	1年B巡	単元	学科	教科名	ガソリンエンジン B	
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	授業ノート		発行日	2022.4.1
総時限	17時限				教科担当	梶山
必要時限	16時限					
指導教員の実務経験 該当 非該当						
自動車整備士として、実務経験がある教員によりガソリンエンジンの構成、構造について指導する。						
教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） ①日本語によるガソリンエンジンの構成、構造についての説明を理解する。						
授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか） ①2年次からのガソリンエンジンで使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。						
学習評価（期末試験での主な試験項目） 1) 履修試験での学習評価 筆記試験 100点にて評価する。 60点以上で合格。 2) 出題試験項目 ①授業ノートから出題する○×問題に解答し、×の場合、その理由を日本語で記入させる。 ②授業ノートから出題する問題に、日本語で解答する。						
準備学習 ①日本語Webトレーニングの適宜実施。						

2022年 授業計画

[illegible]

国際自動車整備科			2022年		授業計画	
時 期	1年C巡	単元	学科	教科名	ガソリンエンジンC	
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	授業ノート		発行日	2022.4.1
総時限	18時限				教科担当	梶山
必要時限	17時限					
指導教員の実務経験 該当 非該当						
自動車整備士として、実務経験がある教員によりガソリンエンジンの構成、構造について指導する。						
教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①日本語によるガソリンエンジンの電子制御装置のセンサ、アクチュエータの名称、役割、作動を理解する。 ②日本語による説明にて内容を理解する。						
授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
①2年次からのガソリンエンジンで使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。						
学習評価（期末試験での主な試験項目）						
1) 履修試験での学習評価 筆記試験 100点にて評価する。 60点以上で合格。 2) 出題試験項目 ①授業ノートから出題する○×問題に解答し、×の場合、その理由を日本語で記入させる。 ②授業ノートから出題する問題に、日本語で解答する。						
準備学習						
①日本語Webトレーニングの適宜実施。						

国際自動車整備科					2022年 授業計画	
時 期	1年C巡	単元	学科	教科名	ガソリンエンジンC	
授業概要（時限ごとの主な授業内容）					教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	電子制御装置 1	授業導入、概要説明。 ガソリンエンジンの燃焼。			授業ノート	
2	電子制御装置 2	電子制御エンジンの特徴。			演習問題	
3	電子制御装置 3	吸気系統 1。 バキュームセンサ。				
4	電子制御装置 4	吸気系統 2。 エアフローメーター。				
5	電子制御装置 5	吸気系統 3。 アイドル回転数制御装置 1（ISCV）。				
6	電子制御装置 6	吸気系統 4。 アイドル回転数制御装置 2（電子制御式スロットル）。				
7	電子制御装置 7	吸気系統 5。 スロットルモータ、スロットルポジションセンサー、 アクセルポジションセンサー。				
8	電子制御装置 8	燃料系統について。				
9	電子制御装置 9	点火系統について。				
10	電子制御装置 10	制御系統 1。 回転センサーの種類。				
11	電子制御装置 11	制御系統 2。 クランク角センサー、カム角センサー。				
12	電子制御装置 12	制御系統 3。 O ₂ センサー、A/Fセンサー。				
13	電子制御装置 13	制御系統 4。 温度センサー。				
14	電子制御装置 14	制御系統 5。 ECU。				
15	電子制御装置 15	車載式交渉診断装置。 自己診断機能、外部診断機について。				
16	電子制御装置 16	電子制御エンジンのまとめ。				
17	電子制御装置 17	演習問題の実施と解説。				
18	期末試験	期末試験。				

国際自動車整備科			2022年		授業計画	
時 期	1年D巡	単元	学科	教科名	ガソリンエンジンD	
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	授業ノート		発行日	2022.4.1
総時限	12時限				教科担当	梶山
必要時限	12時限					
指導教員の実務経験 該当 非該当						
自動車整備士として、実務経験がある教員によりガソリンエンジンの構成、構造について指導する。						
教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①日本語によるガソリンエンジンの吸排気装置の構造、作動についての説明を理解する。 ②日本語による説明にて内容を理解する。						
授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
①2年次からのガソリンエンジンで使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。						
学習評価（期末試験での主な試験項目）						
①授業ノートから出題する○×問題に解答し、×の場合、その理由を日本語で記入させる。 ②授業ノートから出題する問題に、日本語で解答する。						
準備学習						
①日本語W e bトレーニングの適宜実施。						

2021年 授業計画

[illegible]